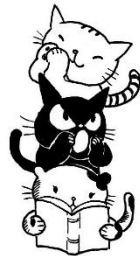


ムックピーサンデー

8・9月号

八戸聖ルカ教会
日曜学校
643号
2022・8・21

「わたしたちのひじこのかてを
きょうもおあたえください」



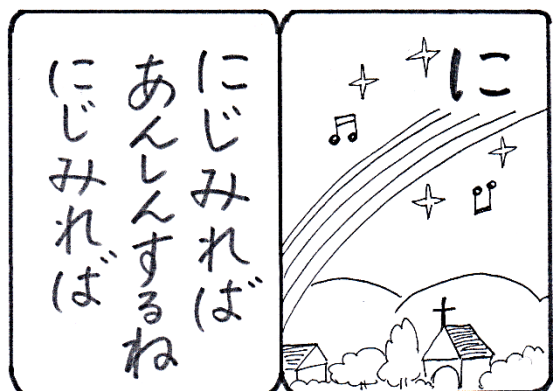
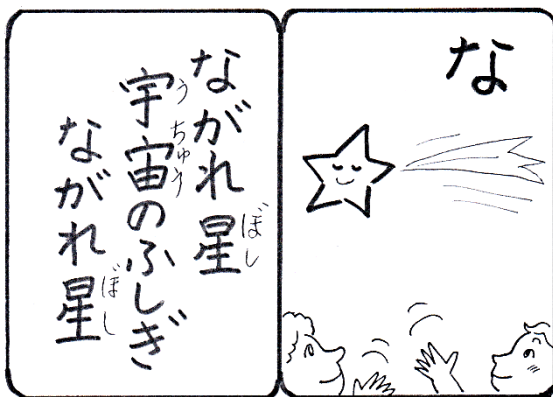
司祭 テモテ 遠藤 洋介

暑い日が続きます。暑い日が続くと食欲がわかず、体調をくずして夏バテや熱中症になりやすいと言います。司祭さんは、暑くても毎日しっかりと飯を食べるので毎日元気です。みなさんはいかががでしょうか。夏の暑い日こそ、しっかりと「飯を食べよう、元気に乗り越えてください」ね。

私たちがお礼拝のとき「必ず唱えている」主の祈り「主の祈り」があります。「主におられるわたしたちのちちよ」という言葉からはじまるこのお祈りはイエスさまが弟子さんたちに、祈るときにはこのようにお祈りなさりと教えてくださった教会のことも大切にして祈ります。その主の祈りの中に「私たちの日々の糧を今日もお与えください」という言葉があります。この言葉は「毎日食べ物をお与えください。とお祈りしているんです。明日も明後日もずっとずっとなどではなく「今日」。そして有り余るほどたくさんではなく、必要なだけ。私たちが大きなケンカもせず、奪い合うこともしないように必要なだけの糧を神さまに毎日求めていくことって、みんながずっと仲良く暮らしていくためにとても大切なことです。これからもイエスさまが教えてくださった「主の祈り」を大切に祈っていきましょね。

ふくいんカルタ

作 山路 ゆう子



野ねずみチューミンと星空のタカじい

作 栗林 栄子

野ねずみのチューミンは6才の女の子。夏の終わりも近づき、今日は友だちと森の山小屋でキャンプです。もちろん父さん、母さんも一緒にね。

その日の午後、チューミンは友だちとたきぎにする小枝を集めながら、ふと去年のキャンプを思い出していました。「タカじい」と呼ばれて親しまれていた、タカのおじいさんと一緒にたきぎ集めをしたことを。実は、タカじいはこの春天国に行ってしまったのです。

去年のことでした。「なるべく枯れて軽くなった小枝がよく燃えるんじゃよ。」とタカじいは教えてくれました。たくさん小枝が集まるとタカじいは口ばしを使って縄でたばね、何度も空を飛んで山小屋まで運んでくれました。夕方になると飯ごうでご飯をたくために、石で作ったかまどの中に小枝を立てるようにして置きました。父さんが火をおこし、「少しあおぐと火がつきやすいんじゃ。」とタカじいが羽をバタバタ動かして風を送ると、小枝に火がついて勢いよく燃えたことを覚えていました。みんなでたきぎ集めをして、飯ごうでご飯をたいて…と去年と同じことをしているのに、1つだけちがうことは、タカじいもう一緒にいないことでした。

夜、キャンプファイヤーの火を囲みながら「そらのとりは～」とタカじいの好きだった聖歌をみんなで歌いました。父さんが言いました。「今年もこうしてキャンプができた。みんなの心の中にタカじいはいつもいてくれるね。」と。チューミンたちが夜空を見上げると、そこにはたくさんの星が輝いていました。いつも笑顔で優しくなつたタカじいの顔を思いうかべながら「タカじい、いろんなことを教えてくれてありがとう…」とつぶやくと、チューミンは心の中があたたかくなるのを感じました。



☆ 8・9月の活動プログラムと聖書の言葉 ☆

月 日	活 動 内 容	担 当 T	サタデーミッション
8/21	紙芝居とアナログゲーム	洋介司祭	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。 ローマ 8：31		
8/28	スーパーボールを作ってみよう	るみこ T	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	彼女たちは、自分の持ち物を出し合って、一行に奉仕していた。 ルカ 8：3		
9/4	外で遊ぼう	えいこ T	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのままです。 しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。ヨハネ 12：24		
9/11	スライムを作ってみよう	るみこ T	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	アブラハムは神に約束されたことを成就する力があることを強く信じました。 ローマ 4：21		
9/18	秋を見つけよう	洋介司祭	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	強く立って動かされず、いつも全力を注いで主のわざに励みなさい I コリント 15：58		
9/25	おにわで遊ぼう	ひろこ T	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない 申命記 31：6		

♪ 8・9月の聖歌
こども聖歌
12番
うるわしきあさも
25番
われはかたく



みなさん楽しい夏休みを過ごしましたか？ コロナが流行る前には、夏と言えばキャンプ・流しソーメンなど、日曜学校も楽しい行事がありました。が、「コロナが落ち着いたらしようね。」と今はジッとガマン。でも、海やプールで日に焼けたみなさんに会えるのももうすぐですね。

夏休みに入る前の日曜学校はハッピーサンデーを折ったり、教会に扇風機を準備したりと、気持ちよくお礼拝が出来るようにお仕事をしました。また別の日は、雨のため外に出られず、会館でけん玉やお手玉ジェンガで楽しく遊びました。

二学期もたくさんの楽しいをみんなで見つけて行きたいなと思っています。いっぱいのお友達が神さまのそばで、たくさんの笑顔で過ごせることを願っています。



教会発見 vol.1

「シンクチャー」

シンクチャーとは礼拝の祭服を着る際に腰に巻く帯または綱のことを言います。帯はバンドシンクチャー、ヒモはローブシンクチャーと呼ばれます。またカトリック教会ではチングルムと呼ぶようです。イエス様は聖書の中で、「いつ神様に会ってもいいように、腰に帯を締め、ともし火をともしないでいなさい」(ルカ 12：35)、と心の備えの大切さを教えておられます。



シンクチャー



天使のお部屋



楽しみにしていたこども祭。ゲームコーナーでは、忍者倒しや輪なげに大盛り上がり！たくさん点を取ったら「おめでとう！！」とベルが鳴り、「やったあ〜！」と喜び子どもたち。水ヨーヨー、スーパーボールすくいでは、好きなボールや風船を見つけて取っていました。今回初企画のうまい棒つりも大盛況。30秒で大体1〜2本つれる中、6本つれた子もいてびっくり！駄菓子、おもちゃ屋さんでも、自分でお財布からお金を取り出して、お買い物するのを楽しんでいました。冷たいかき氷も「おいしかった♡」と笑顔いっぱい！一番人気は、ブルーハワイ味でしたよ。みんなで作ったかき氷のおみこしも元気に担ぎ、盆踊りも楽しみました。すみれ組さんは、お外に出て、『火の使いさん』がキャンプファイヤーに火もつけてくれました！始めから終わりまで、笑顔いっぱいのこども祭となりました！

